

国土に働きかける新技術の社会実装に向けて

主催：一般社団法人技術同友会

後援：公益社団法人土木学会

2022年6月1日（水）

14：30～17：30（14：00受付開始）

公益社団法人土木学会 講堂 及び オンライン

（会場アクセスは次ページ参照）

インフラとは、人間活動の「安全」「効率」「快適」のための国土への働きかけの総体である。我々が国土に働きかけなければ、国土は我々に恵みを返してくれないのである。

我が国のSDGsの取り組み指針においても「持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備」が優先課題の一つに挙げられている。

人間が生み出した様々な進化する技術は、我が国のインフラ問題にどのように貢献できるのか、IoT/AI/5Gなどを背景として、「新技術の社会実装」に向けて、幅広い技術に着目して、これからの対応策を提言する。

シンポジウムプログラム

14：00 受付開始

14：30 開会挨拶 技術同友会 代表理事 立川敬二
後援挨拶 土木学会会長 谷口博昭

14：45 国土調査委員会の提言 共同委員長 村尾公一
人を守りつなぐ国土のオープンイノベーションの実現

15：20 講演Ⅰ：IoT世界における社会インフラモニタリング～センサネットワークの実装
講師：神永晋 SKグローバルアドバイザーズ(株)代表取締役
元住友精密工業(株)社長 (株)デフタ・キャピタル取締役

講演Ⅱ：新技術の活用に向けて ～土木学会新技術適用推進委員会提言～
講師：野田徹 土木学会 新技術活用推進小委員会委員長 清水建設(株) 執行役員

16：30 パネルディスカッション

テーマ： 国土に働きかける新技術の社会実装に向けて

モデレーター： 村尾公一

パネリスト： 大石久和 国土調査委員会共同委員長 国土学総合研究所長
塚田幸広 公益社団法人土木学会 専務理事
神永晋、野田徹

17：30 閉会

お申込み方法

jtech@jates.or.jp 宛てに

下記の事項を明記してメール送付してください。

- ①氏名（フルネーム）
- ②メールアドレス
- ③所属
- ④会場参加 又は オンライン参加の希望
- ⑤土木学会会員の有無

会場へのアクセス

〒160-0004

東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内
公益社団法人土木学会
TEL 03-3355-3441(代)

交通アクセス

JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口 徒歩3分
地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口 徒歩3分
地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分

